

令和3年12月2日会議概要

第1 日時

令和3年12月2日（木）午前9時15分から午前11時05分までの間

第2 出席者

森委員長、平林委員、長谷委員、森田委員、増田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

(1) 全国公安委員会連絡会議（代表者会議）（11月29日）

委員から、「11月29日、警察本部において、リモート形式による全国公安委員会連絡会議に出席した。国家公安委員会委員長と警察庁長官の冒頭挨拶に続き、官房長から講演があった。また、会議の中で、国家公安委員から、電子決裁の導入状況について説明があり、全国的には公安委員会への導入は少ない旨が紹介された。当府においても、警察への導入と並行して、公安委員会への導入を検討願いたい。」旨の報告があった。

(2) 京都府警察嘱託警察犬審査会（12月1日）

委員から、「12月1日、JRA京都競馬場サッカー場において開催された京都府警察嘱託警察犬審査会を視察した。足跡追跡ではシェパード2頭、臭気選別ではラブラドル2頭、爆発物の捜索ではゴールデンレトリバー1頭の審査状況を視察した。各種警察活動において、それぞれの犬種の特性に応じた能力を発揮してもらいたい。」旨の報告があった。

他の委員から、「犬の嗅覚は、人間の3,000倍以上と言われるが、こういった能力が警察活動の捜査に役立っていることに感動を覚えた。」旨の報告があった。

2 議題

(1) 警察行政手続サイトの対象手続追加に係る関係規定の一部改正について

総務部長から、電子情報処理組織を使用して行うことができる申請等の見直しに伴い、関係規定の告示等を一部改正することについて説明があり、審議の上、決定した。

(2) 犯罪被害者等給付金（遺族）の支給裁定について（2件）

警務部長から、被害者遺族による犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受理2件及びこれに伴う調査・検討について説明があり、審議の上、給付金を支給しないことを決定した。

(3) 精華大学生殺人事件検挙に向けた広報動画の作成について

刑事部長から、未解決事件として捜査中の精華大学生殺人事件の検挙に向けて、広く情報提供を求めるため、新たな広報手法として、SNSで配信可能な広報動画を作成したことについて報告があった。

委員から、「このような取組を通じて、広く情報提供を受け、事件検挙に結び付けていただきたい。」旨の発言があった。

他の委員から、「良い取組であるから、マスコミを通じて広報を願いたい。」旨の発言があった。

(4) 第11回自転車交通安全CMコンテストの審査結果について

交通部長から、中・高・大学生等からの応募作品を競う第11回自転車交通安全CMコンテストの審査結果等について報告があった。

委員から、「受賞作品を確認したが、いずれも優秀な作品ですばらしい。」旨の発言があった。

他の委員から、「子供の頃から交通ルールの意識を持つことにより、大人になっても交通ルールを守るという気運が高まるので、引き続き、よろしく願いたい。」旨の発言があった。

他の委員から、「コンテスト作品の募集に関して、どのような方法を用いたのか。」旨の質問があり、交通部長から、「KBS京都と府警のホームページへの掲載、学校については教育委員会等を通じて募集している。」旨の回答があった。

(5) 令和4年京都府警察大震災警備訓練の実施について

警備部長から、令和4年1月17日、大震災発生時における災害能力の向上等のため、令和4年京都府警察大震災警備訓練を実施することについて報告があった。

(6) 本部長総括

本部長から、「11月29日、警察庁において開催された本部長招致検討会に出席した。会議テーマはワークライフバランスやサイバー犯罪への対応など様々あったが、その討議の視点は、事件・事故等旧来的な警察事象が減少し、他方で、社会全体に進む少子高齢化による事件関係者の高齢化、警察官採用試験応募者の減少など、これら社会情勢の変化への対応についてであった。その対応策として、ICT化の推進や組織体制の改変など、様々な意見が交わされた。今後、会議での意見を参考として、取り組んでまいりたい。」旨の発言があった。

3 個別報告

当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

4 聴聞

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、15件の行政処分を審議した。